

# イヒナビ

*ihinavi*

旭化成ホームズ株式会社  
東京法人支店

## “ペットと暮らす“ちょうどいい家”とは？

ペットも、かけがえのない家族。  
戸建て住宅・賃貸住宅それぞれの視点から考える  
人もペットも快適な家づくり



# なぜ今「ペットと暮らす家」が注目されているのか？

近年、ペットは「家族の一員」として、暮らしの中心的存在へと変化しています。その影響で、住まい選びにおいても

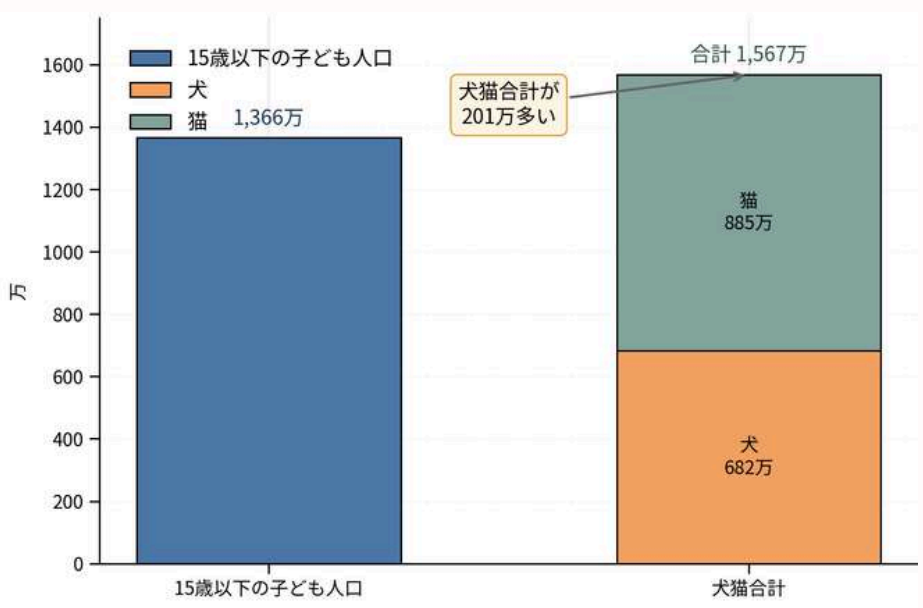
- ペットと快適に暮らせるか
- ストレスなく過ごせるか
- 周囲への配慮ができるか

といった視点が重要視されるようになってきました。しかし実際には、理想と現実の間にはギャップもあります。



## ペットと住まいの現状

2025年一般社団法人ペットフード協会「全国犬猫飼育実態調査」によると、犬の飼育頭数は約682万頭、猫は約885万頭にのぼり、合計で1567万頭にもおよびます。これは2025年総務省による15歳未満の子どもの人口1366万人を上回る状況にあります。



こうした社会背景の中でも、賃貸住宅におけるペット飼育は依然として制約が多く、賃貸住宅の約8割は依然としてペット不可とされており、住まいの選択肢は限られてきました。

出典：一般社団法人ペットフード協会「令和7年（2025年）全国犬猫飼育実態調査」、総務省統計局「統計トピックスNo.145 我が国のこどもの数」（2025年4月1日現在）

# 戸建てと賃貸、 どちらがペットにとって快適？

## 賃貸住宅

### ✔ メリット

- 初期費用を抑えやすい
- 住み替えしやすい

### ! 注意点

- ペット可物件が少ない
- 制約（頭数・種類）
- 騒音・トラブルの不安



「気をつかう暮らしになりやすい」

## 戸建て住宅

### ✔ メリット

- 自由な間取り設計
- 防音や床材の工夫ができる
- 動線まで考えられる

### ! 注意点

- 初期投資が必要



「理想の暮らしをつくれる」

「制約の中で暮らす」か  
「快適さを自分でつくる」か。



# “ペット共生住宅”という 新しい選択肢



“ペット可”ではなく“ペット共生”へ

近年、「ペット共生型賃貸住宅」が新しい住まいの形として注目されています。ヘーベルメゾンでは、

- 入居者全員がペットと暮らす前提
- ペット配慮の設備・間取り
- 入居前審査によるトラブル防止
- 獣医師相談などのサポート

など、住まいとサービスの両面から安心して暮らせる環境を整えています。

ヘーベルメゾン・ヘーベルハウスなら...

- 人とペット双方の快適性
- 長く安心して住める性能
- 将来を見据えた住まい設計

「暮らしそのもの」を  
ご提案いたします

大切な家族と、これからも長く心地よく暮らすために。  
住まい選びから見直してみませんか？

# ペットとの暮らしを 体感・想像・理解する

ヘーベルハウスを体感する

▶ [展示場来場予約](#)



不動産に関するご相談

▶ [不動産よろず相談会](#)



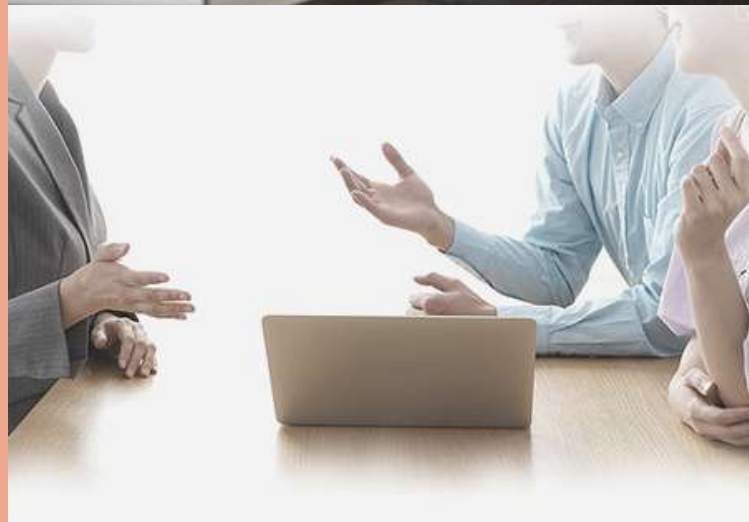
分譲戸建のお知らせ  
(神奈川エリア)

▶ [港北NT北山田PROJECT](#)



提携特典へのお申込み

▶ [提携特典お申込みフォーム](#)



# 編集後記

今回のテーマは「ペットと暮らす住まい」。

ペットは今や、単なる動物ではなく、家族の一員として暮らしの中心的存在へと変化しています。

その一方で、住まいの選択肢はまだ十分とは言えず、理想とのギャップに悩まれている方も多いのが現状です。

そこで本号では、戸建てと賃貸、それぞれの特徴を整理しながら、

「ペットと心地よく暮らすための住まいとは何か？」を改めて考えてみました。ヘーベルハウスでは、こうした暮らしの変化に応え、ペットと人が共に快適に暮らせる住まいづくりを大切にしています。これからの住まい選びの一つのヒントとして、少しでも参考にさせていただければ幸いです。

